

2017年2月24日(金) 初の『プレミアムフライデー』
世界一のゲームセンター エブリデイ行田店は
“フライ”デーにちなんで
行田市らしく“ゼリーフライ”でおもてなし!!



↑プレミアムフライデー ロゴ



↑行田名物の「ゼリーフライ」



↑ゼリーフライがモチーフになっている
行田市のゆるキャラ「こぜにちゃん」

株式会社東洋(埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数が240台でギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリデイ行田店(埼玉県行田市)」は、初のプレミアムフライデーとなる2017年2月24日(金)に、15時から行田市の郷土料理である「ゼリーフライ」を無料提供するおもてなしを実施致します。

【プレミアムフライデー】とは、経済産業省と日本経済団体連合会(以下、経団連)などの経済界の団体が、毎月末の金曜日に15時を目途に仕事を終えるよう企業に対応を呼びかけ、早めの退社を促し、買い物や旅行などの余暇を楽しんでもらい個人消費を喚起するキャンペーンです。今月2月24日の金曜日が、初のプレミアムフライデーとなります。

世界一のゲームセンター エブリデイ行田店では、プレミアム“フライ”デーの名称にかけて、B級グルメでも有名な、行田市の郷土料理である「ゼリー“フライ”」を、来店者に無料で提供し、自店のみならず、県内外から訪れる方に、行田市の名物を満喫してもらえらるプレミアムな体験を提供し、政府主導の消費喚起に賛同致します。ゼリーフライの無料提供のおもてなしは、15時から開始で、準備したゼリーフライ50食がなくなり次第終了となります。

ゼリーフライとは・・・?

ゼリーフライと聞くと、ゼリーを揚げたもの?と思ってしまうかもしれませんがゼリーは揚げていません。豆腐のおからにジャガイモやニンジン、ネギを加え、油で揚げたもので、小判型(銭の形)をしていたので、銭フライと呼ばれていたものが訛って、ゼリーフライと呼ばれるようになったそうです。赤ちゃんの離乳食から、お年寄りの食に至るまで幅広い年齢層に愛され、昭和初期頃からは、特に行田の庶民のおやつとして親しまれています。